TORAY

Innovation by Chemistry

ポリエステル吸音材

シンセファイバー®

SYNTHEFIBER ®

東レ株式会社　短繊維事業部

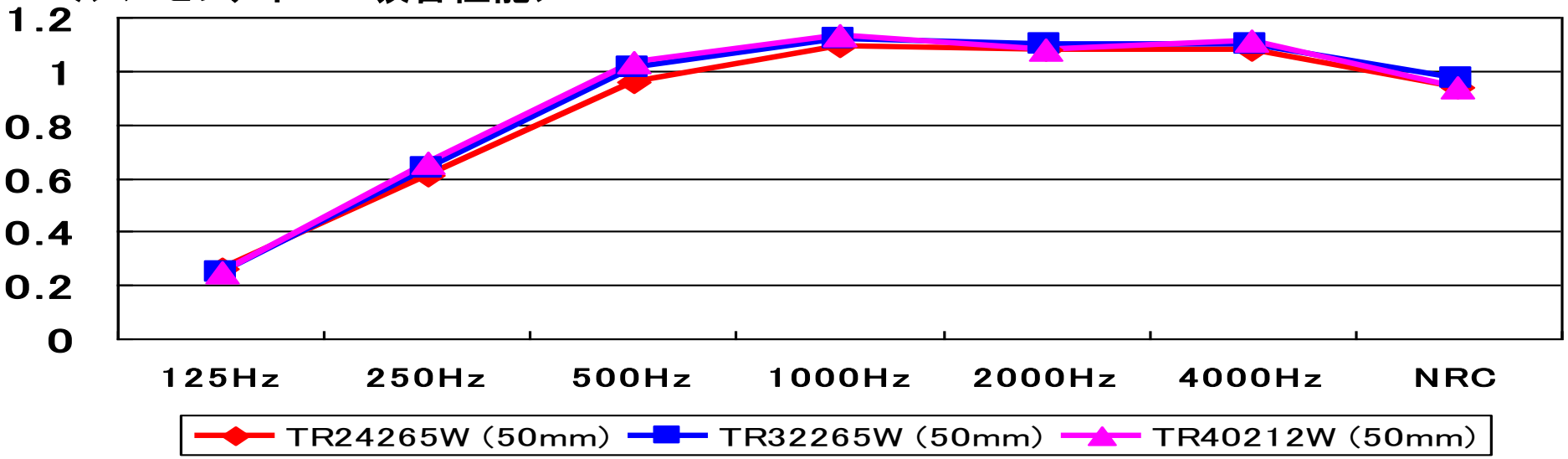
東レシンセファイバー®は表皮層、ブロック層が共にポリエステル100%で形成された高機能･環対応型吸音材です。
道路･ 鉄道･ 建築資材等さまざまな分野でその優れた吸音性を発揮、騒音、環境問題に対してお役に立ちます。

目次

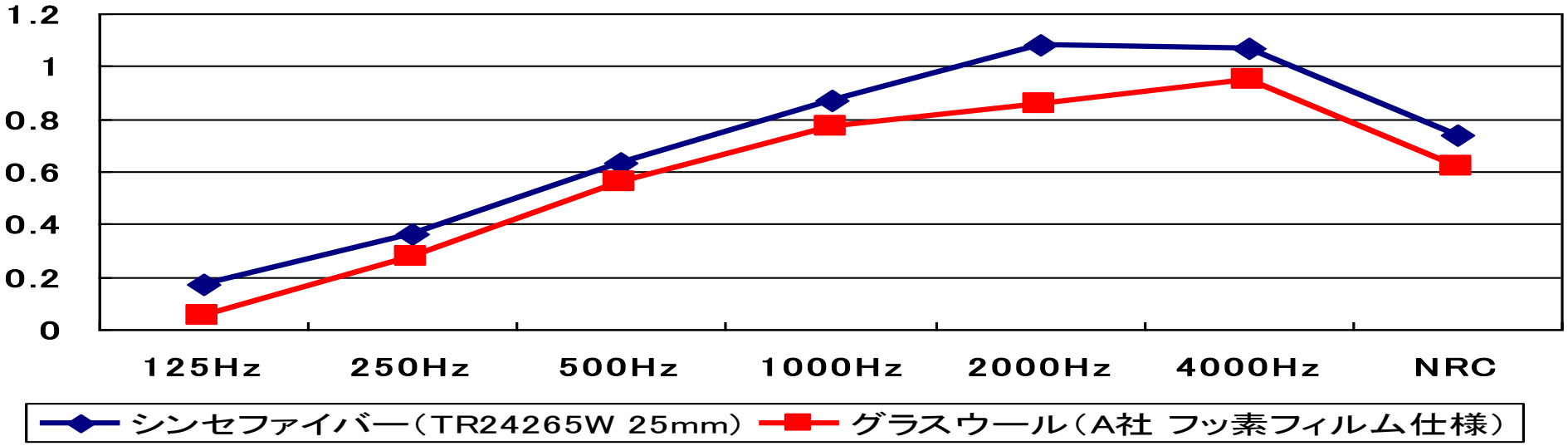
Ⅰ．シンセファイバー®の特徴
1．高い吸音性
2．取り扱い性
3．生活環境への配慮
Ⅱ．シンセファイバー®の性能（NEXCO基準に拠る）
1．音響透過損失
2．残響室法吸音性能
3．耐候性能（JIS 7350-3：2008)
4．防水性能（JIS L 1092スプレー法）
5．耐燃性能（JIS K6911)
6．自立性
Ⅲ．騒音対策としてのシンセファイバー®の使われ方

Ⅰ－１ 高い吸音性能について

＜シンセファイバー吸音性能＞



＜グラスウールとの比較＞



- 施工時の空中飛散を軽減し、チクチク感を改善。
- カット性に優れ、現場での裁断も可能です。
- ブロック層の形成には、フェノール樹脂等の接着樹脂を使用してないため、水濡れに強く形態安定性に優れています。

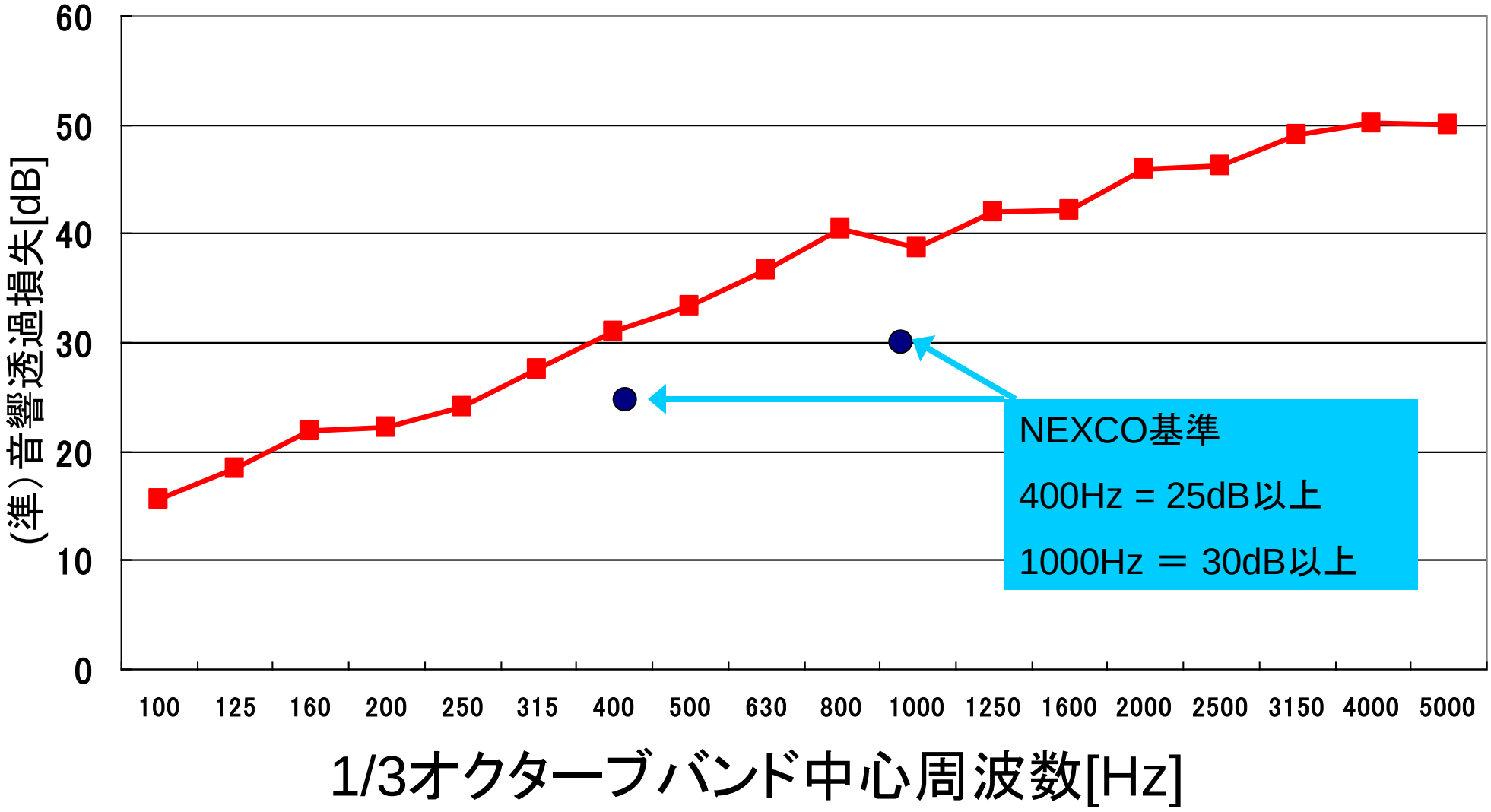
・ポリエステルは衣料・寝具等に使用されている汎用的な繊維です。

・原料の半分以上に再生ポリエステルを使用することで地球環境に配慮。また、ポリエステルは使用後のリサイクルも可能です。

Ⅱ．－1　音響透過損失について

[音響透過損失測定：隠蔽型遮音版 H-125（TR24265W)]

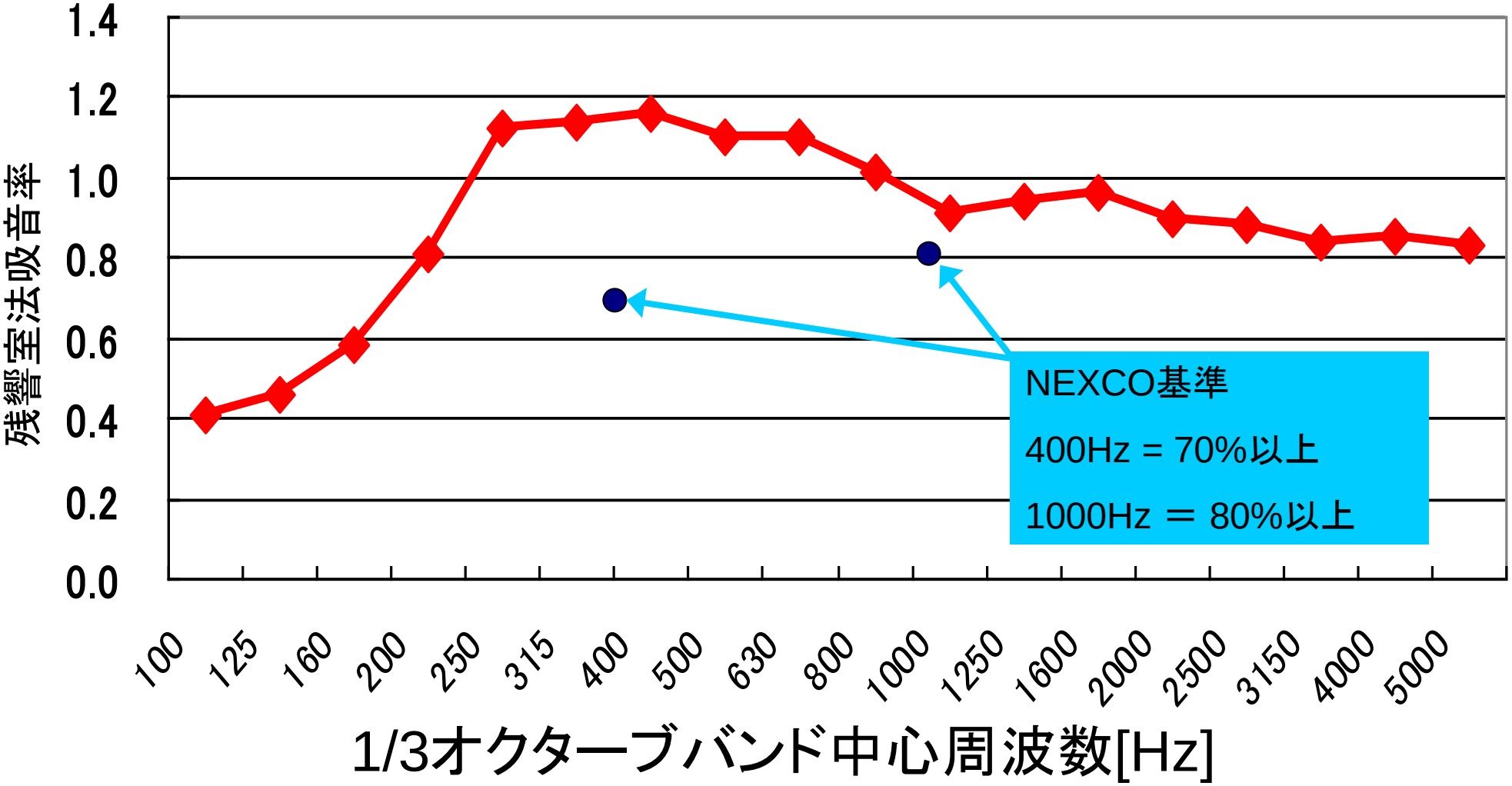
測定:都立産業技術研究センター



Ⅱ．－2 残響室法吸音性能について

[残響室法吸音率測定：H-125（TR24265W)]

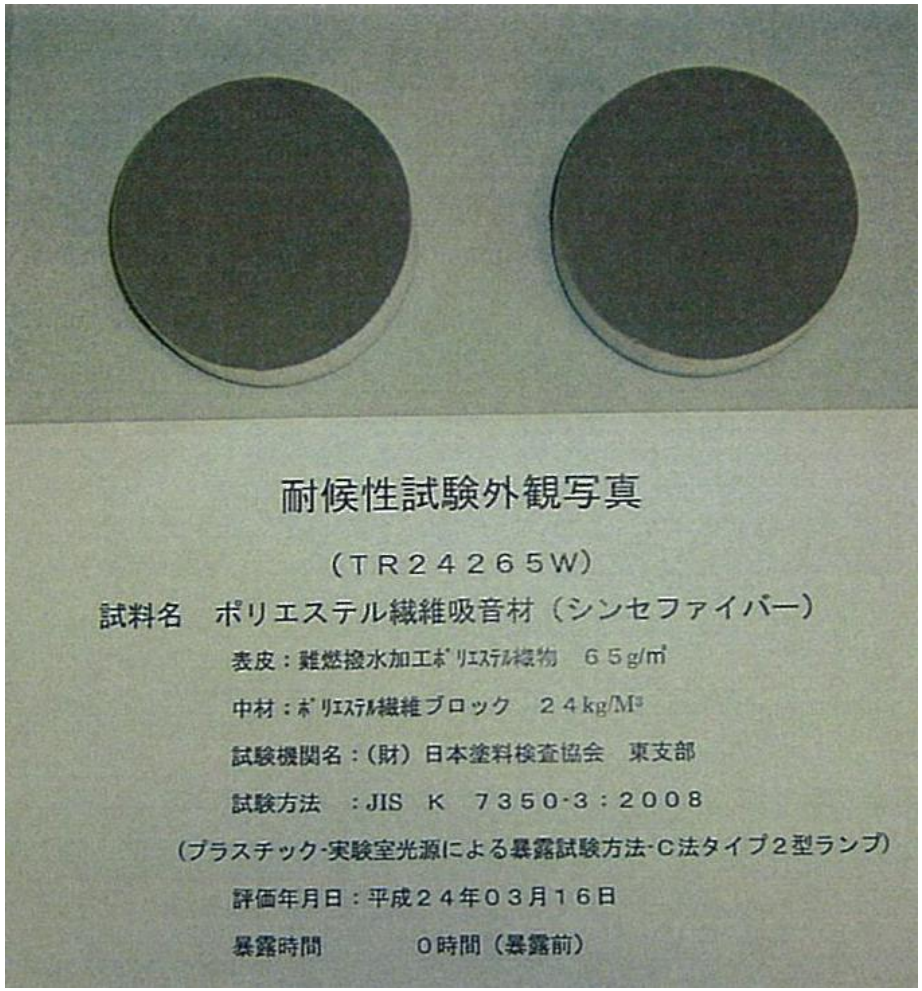
測定:都立産業技術研究センター



Ⅱ．－3　耐候性能 について（1）

[耐候性評価：JIS K 7350-3：2008]

2008年 於：日本塗料検査協会

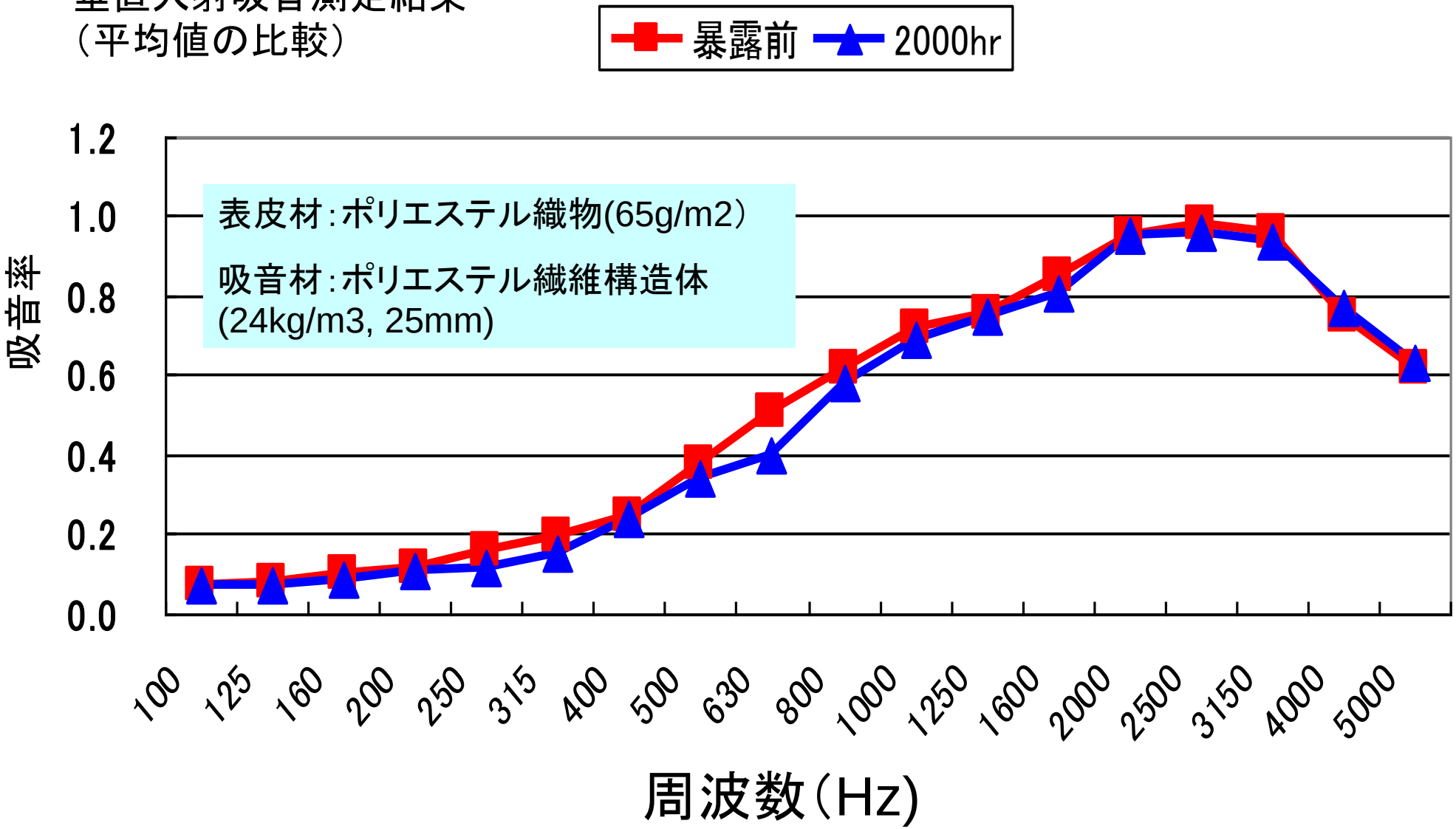


暴露前

暴露（2000hr）

Ⅱ．－３　耐候性能について(2)

垂直入射吸音測定結果
（平均値の比較）



Ⅱ－4. 防水性能について

撥水度試験（スプレー試験）JIS L 1092

No. CK-11-078659-12

試 験 報 告 書

依 頼 者　東レ　株式会社　殿
品　　名　TR24265W　1点
試験項目　はっ水度

平成２３年１２月２６日付けで当所に提出された試料の試験結果は下記のとおりです。

平成２４年　１月２３日

カケン
〒550-0002 大阪市西区江戸堀２丁目５番19号
一般財団法人　カケンテストセンター
大阪事業所　資材雑貨テストラボ
Tel (06)-6441-0315　Fax (06)-6441-2420
（旧 財団法人 日本化学繊維検査協会）

記

試験項目		試験結果	試験方法
はっ水度	吸水量(g)	0.05	JIS L 1092　スプレー試験準用 試料裏側に画用紙を重ね合わせた状態でスプレー試験を行い、吸水量(g)、吸水率(%)、撥水度(点)、漏水量(ml)、吸水量(%)を測定した。
	吸水率(%)	1.37	
	撥水度(点)	5, 5, 5	
	漏水量(ml)	0.33	
	吸水量(%) {(吸水量＋漏水量)／散水量}	0.15	

試験結果

＝ **0.15%**

NEXCO基準

＝ 5%以下

耐燃性試験（JIS K 6911 A法）

試 験 報 告 書

依 頼 者　東レ　株式会社　殿
品　　名　TR24265W　1点
試験項目　耐燃性

平成２３年１２月２６日付けで当所に提出された試料の試験結果は下記のとおりです。

平成２４年　１月２３日

カケン
〒550-0002 大阪市西区江戸堀２丁目５番19号
一般財団法人　カケンテストセンター
大阪事業所　資材雑貨テストラボ
Tel (06)-6441-0315　Fax (06)-6441-2420
（旧 財団法人 日本化学繊維検査協会）

記

試験項目		試験結果		試験方法
		燃焼時間（秒）	燃焼距離（mm）	
耐燃性	1	※	18	JIS K 6911 A 法
	2	※	21	
	3	※	11	
	4	※	9	
	5	※	13	
	区分	不燃性		

※：接炎時間 30 秒の間に消火

試験結果

＝ **不燃性**

NEXCO基準

＝自消性以上

Ⅲ. 騒音対策としてのシンセファイバー®の使われ方 1

Innovation by Chemistry

・高速道路の側面、裏面、中央分離帯の吸音材。

Ⅲ. 騒音対策としてのシンセファイバー®の使われ方 2.

TORAY
Innovation by Chemistry

・鉄道／新幹線／操車場等の防音壁

・トンネル出入口の騒音防止

・無響音室／空調設備／機械室等の騒音防止